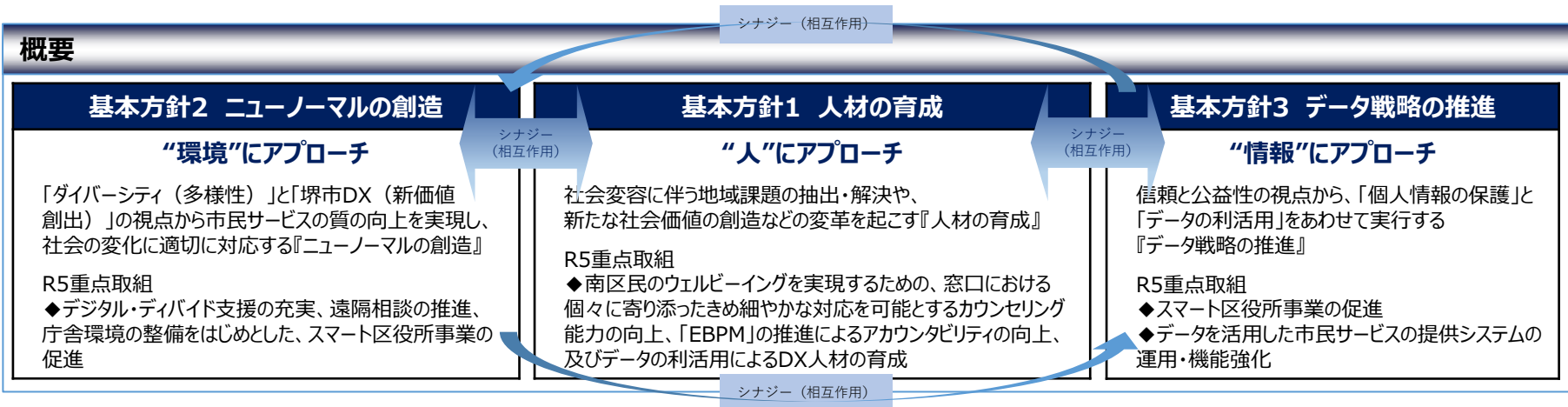


趣旨

南区役所「戦略総務」とは

- ◎ 区役所組織の主な構成要素である「人」「環境」「情報」にアプローチし、それぞれ、「人材の育成」「ニューノーマルの創造」「データ戦略の推進」を3つの基本方針として、全ての施策・事業を対象に、南区が抱える様々な課題に的確に対応するための戦略的なソリューション（解決）の機能を有する。
- ◎ 「戦略総務」は、区行政の運営にあたり、サービスの質的な向上を実現するスマートでクリーンな「**市民サービス向上エンジン（原動力）**」としての役割を果たす。
- ◎ 「戦略総務」の取組を強化し、「ダイバーシティ（多様性）」と「堺市DX（新価値創出）」の視点から、スマートシティの推進に向け、「SakaI-D」「大阪Myポータル」などの機能の活用を通じて、南区民の暮らしやすさ・働きやすさ・楽しさ・幸福度の向上をめざす「南区のウェルビーイング」の実現を図る。また、3つの基本方針のそれぞれの機能により、区役所と本庁のあり方基本方針（案）の「これからの社会における区役所像」の実現に寄与する。

概要



南区役所「戦略総務」の機能強化

南区役所「戦略総務」については、その機能と役割から新たな仕組みを順次構築

- ◎ 令和4年度は、職員研修やハイブリッドルームの開設等による人材の育成と働く環境の整備、1階サインリニューアルや南区版ダッシュボードの作成等、市民サービスの改善を実施。さらに、以下の仕組みの創設に着手
 - 情報を一元的に管理したデータベースの検討
 - VoCによる区民ニーズの把握とサービスの検証・見直しなどを行う新たな仕組みの検討
- ◎ 令和5年度以降は、仕組みの構築と運用・機能強化
 - 「EBPM」の仕組みを導入して、合理的根拠に基づく市民サービスの質的向上を実現
 - ◆公的統計や南区版ダッシュボードにより提供されるオープンデータを収集
 - ◆企画立案された施策・事業とそれらの効果を結びつけるロジックモデル等を作成
 - 「SakaI-D」「大阪Myポータル」などの機能を活用したスマートシティの推進にあっても、「戦略総務」に基づき、個々に応じたきめ細やかな市民サービスを実現